

穂の国 34.通信

お客様の夢を喜望へ、 喜望を製品へ、そして進化へ

あいさつ
会社の歳時記
技術の時間
ちょっとコーヒータイム

Vol.7

(有)今泉大伸 

〒441-3131

愛知県豊橋市大岩町字小山塚62-28

:0532-41-8282

FAX:0532-41-8297

E-mail info@imaizumidaishin.co.jp

<http://www.imaizumidaishin.co.jp>

あいさつ

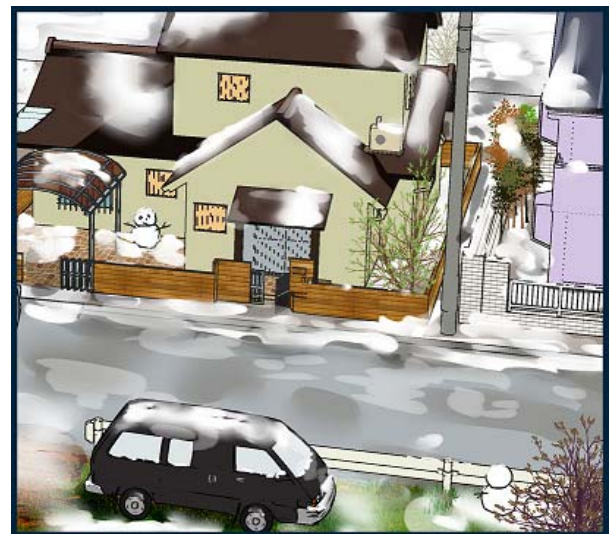
雪が積もり寒い冬が続いていますが、みなさんいかがですか？今年は何年にもなく大雪だそうです。

私どもの居る地域は、本当に滅多に冬に雪が降らないのですが、今年は6年ぶりに雪が積もりました。

雪が積もりますと、前は『確か正月だったよなー』というのを思い出します。

大手では景気回復の話も出ていますが、下のほうではまだまだのようです。

ある著名な経営コンサルタントの話ですが、市場の規模が急速に縮小しているんだって!!だから新しいことにチャレンジしたり、海外に販路を見つけたりという様な事を、皆がするんだと言っていました。



だからこそ、今、ガンバル時なのかもしれませんね!!

前回よりお話ししていますが、本当に諦めないことが、未来を切り開くということが、重要になってくるのではないかと考えています。

今年も元気いっぱいガンバリましょう!!

では、お楽しみください(^ ^)

会社の歳時記

ある浜松の鉄工所さんより問い合わせがありまして、ゴミの減容のためのユニットを作ってほしいとの事でした。

推力的に大きくバッテリー駆動にしてほしいという事で、いろいろと検討をしたのですが、なにしろバッテリーが大きくなってしまふのがネックとなっていました。

また、特殊なバッテリーを使用するために結局 AC100V の電源にて行うようになりました。

また、立合い・出荷日は、この地方ではめずらしく雪が降りまして、本当に困りました。(オ～寒い!!)

無事、済んだそうですのでホッとしておりますが、その後、発注元様(鉄工所に発注された方)にお会いしまして、バッテリー駆動の小さなポンプを作ってほしいとのことを言われまして、DC24V用の油圧ユニットを製作し、実際にお客様にお越し頂きご覧になっていただきました。



作るかどうかに関しましては発注元様のご意向もあると思いますのでわかりませんが、

当社では『可能性を考えます』『本当に無理な場合は、無理と言いますが簡単にできません』とは言いません。

最近よく簡単にできませんと当社でも言われます。

リスクの回避と効率からして皆さん仰られているのだと思いますが、当社は『簡単には、あきらめません』

どうしても無理な時はダメですが、それをモットーにこれからもガンバッテいきたいと思ひます。



今回から四回にわたり『失敗の中にこそ、成長がある』を書きたいと思っております。

さてまず、よくお客様より『頑固だ!!』と言われることがあります。

特に、技術の面からの失敗から、当社はあまり妥協をしません。

では、その中で今回は腹が痛くなる思いをしたことを書き、お客様にも役立ててもらえればと思います。

第一回は、これはHPにも載っている事例なのですが、JR 向けの台車のジャッキ治具について書きたいと思っております。

以前、ジャッキ治具のお話がありまして、製作することになりました。

客車が約400tのものを4本で支えるので、一本に100tかかるという状態でした。

その時に、治具の構造上心配だな...ということになり、強度解析をした所、完全に崩壊するということがわかりました。

お客様に使用上、無理ということをお伝えしたのですが、困ったということになり聞いては頂けませんでした。

それは夜も寝られませんでした。だって、人身事故もあるのだから。壊れるのを解って作るということになるのですから。



ここで皆さんに考えて頂きたいのです。強度疑惑事件は、なにも人事ではないのです。

仕事を発注している側、受注している側の立場からすれば、どなたでも起こりうる事なのです。

だから妥協しないのです。もし人身事故という事態になれば、もう取り返しがつきません。私たちが妥協しないのは、このような点もあるからです。

すみませんが、お客様の方ばかり目を向けていると真実が見えなくなることもあります。

お客様を失う事も怖いですよ!! しかし、一人の命がなくなること、病気などにしてしまうことはもっと怖いのです。

だから、時にはお客様にイヤな思いをさせるだろうと思います。すみません...!!

ここで私たちは思いました。『失敗の中にこそ成長はある。常に技術に対しては、真実を求めるべき(安全)が優先』ということです。

その後どうなったかということ、JRの方にPLラベルで許容荷重を書き、警告を促しました。

お客様は怒りましたが、JRの方は納得されたと思います。

ちょっと コーヒータイム

今月のちょっとコーヒータイムは、豊橋の奇祭、鬼まつりについてお話ししたいと思います。

まず場所はと言うと、安久美神社という所で行われる祭礼なのですが、節分の時に行われるので珍しいと思います。

鬼の出る祭りとしては、設楽などの山間部の花まつりが有名なのですが、鬼まつりについては豊橋をあげてPRしているようです。

では神社の位置はといいますと、豊橋駅より市電に乗って、豊橋公園前で降りるとすぐです。市電の車窓から見えます。



さて、どんなお祭りなのかといいますと、まず、神社の中では赤鬼と天狗の掛け合いがあり、町内では赤鬼・青鬼が町社を駆け回ります。

その時、たんきり飴(食べたことあるかな!?)の粉をかけるのですが、かけられた方はその一年、無病息災なのだそうです。

そして赤鬼・青鬼は、中学生または高校生が行うのですが、本当に大変そうでした。

今年は寒く、さらに大変だったと思います。

と言うわけで、今月は豊橋の奇祭・鬼まつりについてご紹介いたしました。